令和8年度　第3回 静岡市PPP/PFIプラットフォーム『うしづま水辺の楽校』

静岡市役所 建設局 土木部 河川課 総合治水係

- 豊かな自然を有する安倍川の水辺空間を子どもの遊び場、自然体験の場として活用
- 平成20年3月に完成し、平成21年度の活用開始から令和8年度までの18年間で延べ25万人が来訪







事業の目的・背景、ビジョン

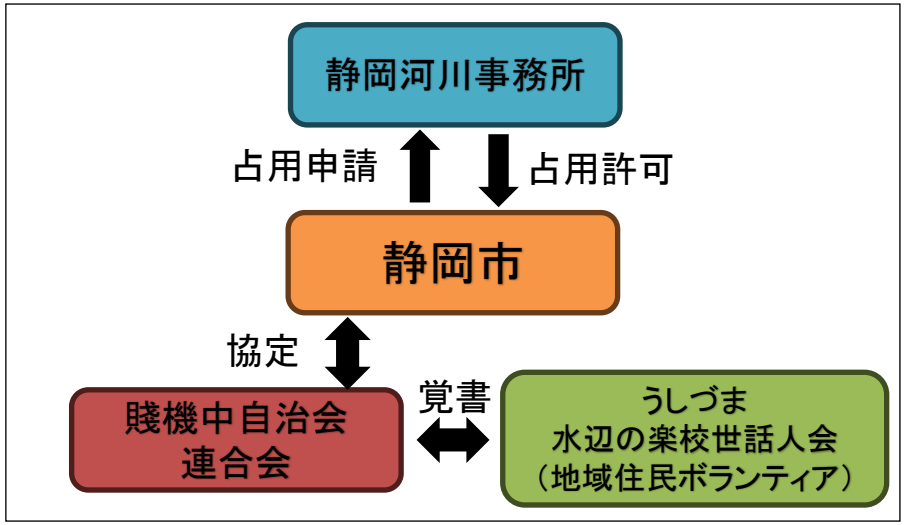
「うしづま水辺の楽校」は、平成11年に牛妻地区の地域住民ボランティアが「みずべの学校構想」を提案したことから始まりました。自然の中での遊び体験を通じて「人の五感を磨き」「身体で覚える」拠点であることを基本理念としています。

平成14年に安倍川の管理者である静岡河川事務所が中心となり、「安倍川中流域 子どもの水辺協議会」がスタートし、平成16年に「水辺の楽校プロジェクト」に登録されたことで、具体的な事業となりました。

平成21年に「うしづま水辺の楽校」が開校し、これまでは地域住民ボランティアの努力により運営を行ってきましたが、メンバーの高齢化により今後の運営が困難となりました。

こうした状況をふまえ、地域の想いから始まった素敵な水辺利用の空間が、今後も有効に活用されるよう、皆様からご意見、ご提案を広く募集します。

○現在の管理運営体制



○現在の行政負担

仮設トイレの設置



AEDの貸与



地域住民ボランティアが実施していたこと

- 売店の収益で、草刈り（燃料・道具）やイベントを行っていた

○開校時の安全監視



○施設周辺の草刈り



○イベント実施（魚のつかみ取り）



○売店



うしづま水辺の楽校の様子がわかる情報

〇静岡市ホームページ



〇かわまち大賞受賞時の事業紹介YouTube



〇水辺の楽校のX

うしづま水辺の楽校
@ushidzuma59755

うしづま水辺の楽校のこの夏の予定が決まりました👍

開校日　７/２１(月・祝)
7/26(土)～８/24(日)の土・日曜日
８/11 (月)、8/12(火)

合計１３日間

お楽しみに❗



2025年06月22日 9:33 · **1.2万** 表示

13 リポスト　**4** 件の引用　**58** いいね

8 ブックマーク

今後の運営について

① 活用手法
・民間事業者の意向を参考に、幅広く検討しています。
・今まで通りの協定締結や、事務委託などが考えられます。

② 予算やコスト面の想定
・理想は今までどおり、行政の負担が最小限に抑えられることです。
・しかし、それでは民間事業者の利益が確保できないことも理解しています。
・お互いwin-winとなる行政の予算・民間事業者のコストを検討していきます。

③ 事業において重視する点や条件
・水遊びの場なので『安心・安全』を最も重視します。水難事故、熱中症、低体温症に注意します。
・事業の実施には『地域の合意』が必要となります。既に組成している『牛妻地区水辺利用調整協議会』に諮り、承認を受ける必要があります。

④課題・懸案事項
・現在は夏休み期間（土日を中心とした15日間程度）の活用に留まっていますが、桜や蛍などの魅力もあり年間を通した活用を目指したいです。
・国土交通大臣から『かわまち大賞』を受賞した全国的にも有名な水辺利用の空間で、河川管理者からは廃止することは難しいと言われています。

⑤事業スケジュール
・2027年6月頃、『牛妻地区水辺利用調整協議会』を開催し、『地元の合意』を得ます。
・2027年7月19日（海の日）の開校を目指します。

対話により確認したい事項

①より豊かな活用方法、アイディア

②行政に負担・援助してほしいこと

③事業を実施しやすいスキーム

【 連 絡 先 】
静岡市役所 建設局 土木部 河川課 総合治水係 足立・八木・鈴木睦規
TEL：054-221-1087
E-mail：kasen@city.shizuoka.lg.jp